



# 歯髄保護は さらにその先へ

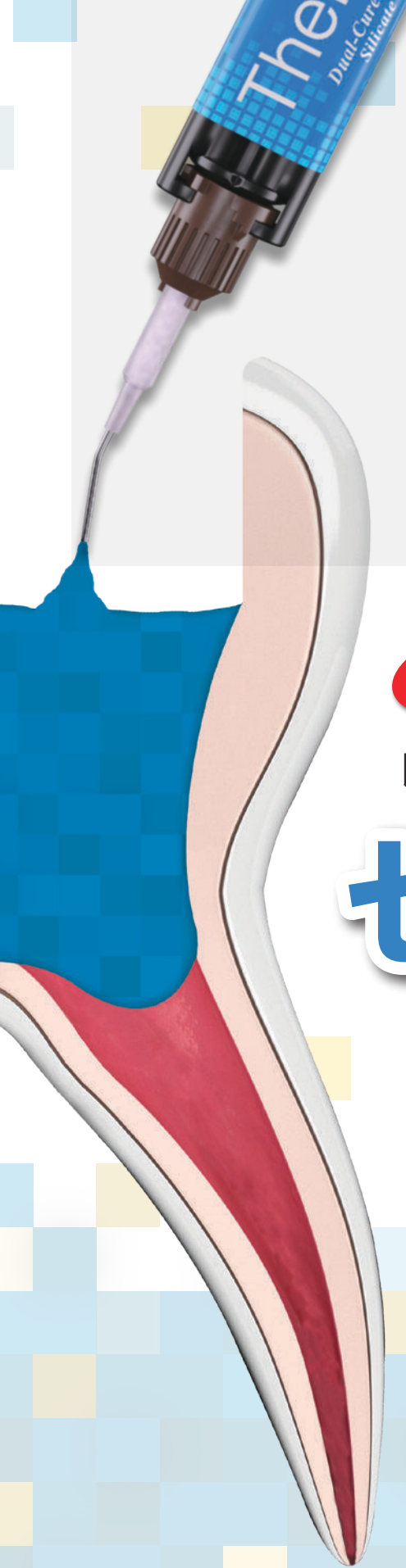
生活歯髄切断法にも適用可能

MTA系

デュアルキュア型

レジン強化型ケイ酸カルシウム覆髄材料

# セラカルPT



Thera family

光重合型覆髄材料  
セラカルLC



姉妹品

# TheraCalPT™

デュアルキュア型 ■ 強アルカリ性 ■ X線不透過性 ■ 簡単操作・手練和不要 ■ 自動練和タイプ

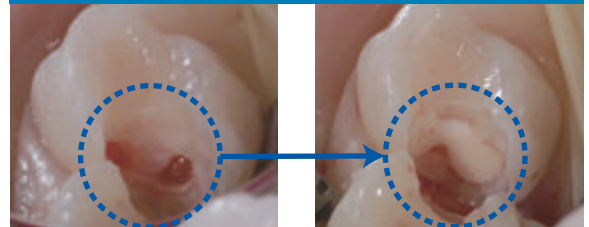


## 新しい“Thera”ファミリー

セラカル PT は、露髄面や湿潤象牙質に適用するデュアルキュア型MTA系覆髄材料です。

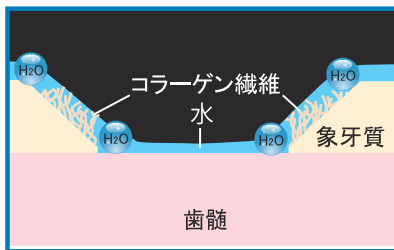
ビスコ社独自の製法により、疎水性モノマー、親水性レジンマトリックス、ケイ酸カルシウム（ポルトランドセメント）を配合し、覆髄に重要な **生体親和性** **カルシウムイオン放出** **強アルカリ性** **低溶解性** **高い封鎖性**を可能にしました。

歯髄保護は、さらにその先へ！  
乳歯部分断髄症例も  
セラカルPTで歯髄保護可能！！



提供写真：医療法人おぎた小児歯科 荻田 匡樹 先生

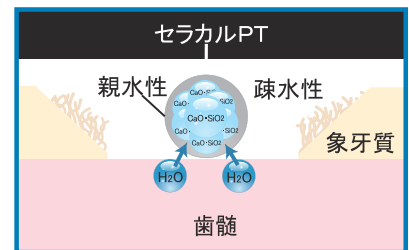
### ビスコ社独自の親水性レジンマトリックス配合



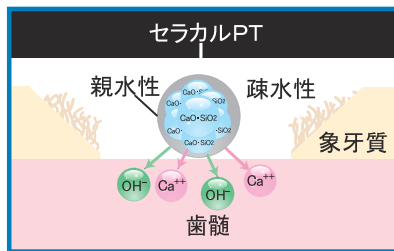
セラカル PT の適用前は、濡れていることが分かる**湿潤状態を維持**します。  
※エアブローは行わないでください。  
※歯面を乾燥させますと、部分的に露出しているコラーゲン繊維などが収縮し、接着不良の原因となりますので、ご注意ください。



セラカル PT で露髄部全てをカバー後、周囲の健全象牙質を1mm以上覆うように適用します。  
光照射 (500mW/cm<sup>2</sup>) を10秒間行います。  
※化学重合の場合は、5分間 (35℃) で硬化します。



ビスコ社独自の親水性レジンマトリックスは、**組織内液との相互移動を可能**とし、歯髄もしくは歯質からの組織内液 (H<sub>2</sub>O) を取り込みます。

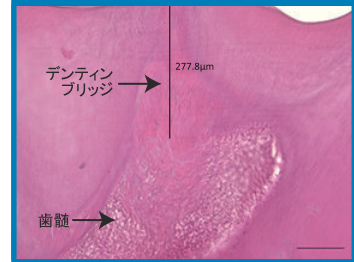


ケイ酸カルシウム (CaO-SiO<sub>2</sub>) から、カルシウムイオン (Ca<sup>++</sup>) と水酸化物イオン (OH<sup>-</sup>) が放出されます。  
※通常の疎水性レジンマトリックスは、**組織内液との相互移動ができません**。



水酸化物イオン (OH<sup>-</sup>) は、強アルカリ性 (pH11.5) 環境をつくり、カルシウムイオン (Ca<sup>++</sup>) はデンティンブリッジの形成を促進します。

### デンティンブリッジ形成

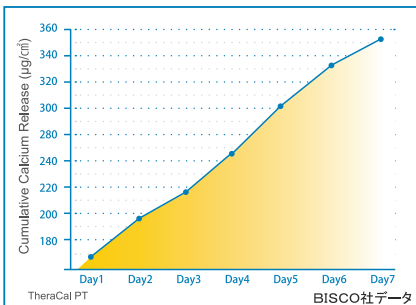


ラット臼歯露髄部にセラカル PT を充填し、28日後の観察で、デンティンブリッジの形成が認められました。

画像ご提供 日本大学歯学部 病理学講座 浅野 正岳 教授 口腔外科学第II講座 西原 安那 先生

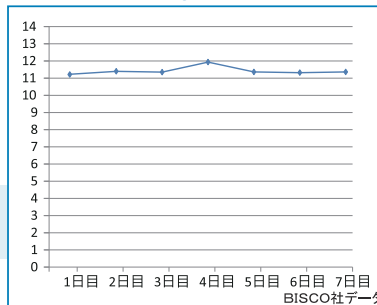
### カルシウムイオン放出

#### カルシウムイオン放出量 (累計値)



セラカル PT を水中に浸漬し、カルシウムイオンの放出量を測定しました。セラカル PT は、持続的なカルシウムイオンの放出があることが確認されました。

### 強アルカリ性 pH = 11.5 ※7日間



セラカル PT を水中に浸漬し、pH を測定しました。セラカル PT は、持続的な水酸化物イオンの放出があることが確認されました。

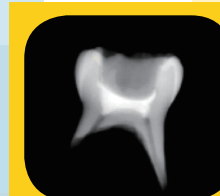
### 優れた物理的特性

#### セラカルPTの物理的特性

重合モード	曲げ強度 (Mpa)	圧縮強度 (MPa)
光重合	40	173
化学重合	24	164

BISCO社データ

#### X線造影性



X線造影性 (2.45 mm) を有しています。再発性カリエスやその他の修復材料との視認が容易です。

# 使用目的：生活歯髓切断法、直接・間接覆髄

## 簡単操作・手練和不要

セラカルPTは自動練和タイプです。ペーストタイプのため、粉・水等の計測や手練和が不要で、必要量だけを直接適用することができます。先端のデュアルシリンジ・ディスペンシングチップは適用部位に到達しやすくように長く曲げることができます。

### デュアルシリンジ ディスペンシングチップ

20G メタルベンダブル

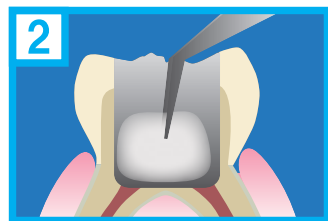


<b>45+</b> sec	<b>&lt;5</b> min	<b>1</b> Visit
操作時間 45秒 (35℃)	硬化時間 5分* (35℃) <small>*化学重合の場合</small>	治療期間 1Day トリートメント

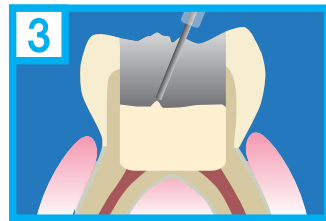
## 01 生活歯髓切断法



1 通法に従って歯髓を切断します。



2 生理食塩水を浸した綿球にて露髄部を軽く圧迫して止血します。



3 髓室内に直接セラカルPTを適用し、窩洞壁および辺縁に密接な適用を確実にさせます。



4 光照射 (500mW/cm<sup>2</sup>) を10秒間行います。製造業者の指示に従って、接着材、裏層材、修復材を適用してください。

## 02 乳歯部分断髓症例

提供写真：医療法人おぎた小児歯科 荻田 匡樹 先生



ラバーダム防湿下で窩洞形成および軟化象牙質を除去します。



部分断髓後洗浄し、露髄部を確認します。



止血します。



セラカルPTを適用します。



歯間部にイーザーマトリックスを挿入し、バイオクリアーダイヤモンドウェッジで固定します。



通法に従い、修復処置を行います。

### 術後のX線写真



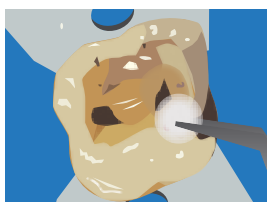
セラカルPTの動画はHPからチェックできます。



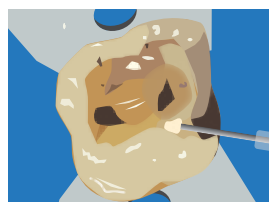
## 03 直接覆髄法



ラバーダム防湿のもと、通法により窩洞形成します。



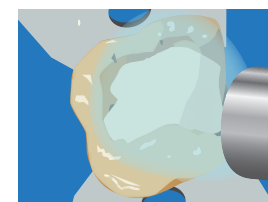
生理食塩水を浸した綿球にて露髄部を軽く圧迫して止血します。



セラカルPTで露髄部全てをカバーします。

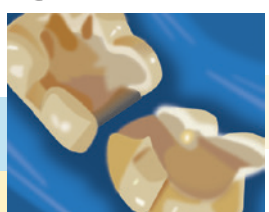


セラカルPTを周囲の健全象牙質を1mm以上覆うように適用します。



光照射 (500mW/cm<sup>2</sup>) を10秒間行います。製造業者の指示に従って、接着材、裏層材、修復材を適用してください。

## 04 間接覆髄法



ラバーダム防湿のもと、通法により窩洞形成します。

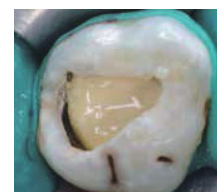


象牙質の適用部位全てにセラカルPTを適用し、表面を滑らかにします。



光照射 (500mW/cm<sup>2</sup>) を10秒間行います。製造業者の指示に従って、接着材、裏層材、修復材を適用してください。

セラカルPT 4gシリンジで約12~15歯の生活歯髓切断法に適用できます。



A1/ナチュラルシェード

デュアルキュア型MTA系覆髄材料

# TheraCal PT™



歯科用覆髄材料、歯科裏層用高分子系材料 医療機器認証番号:302AKBZX00006000

## セラカルPT 4g 1本入

内容:セラカルPT (4g) 1本  
デュアルシリンジミキシングチップ  
(ディスペンシングチップ) 15個

歯科医院様参考価格 **¥15,000**

## デュアルシリンジミキシングチップ ディスペンシングチップ 30個入

歯科医院様参考価格 **¥4,800**

### 関連製品

## 光重合型MTA系覆髄材料 セラカルLC



歯科用覆髄材料 医療機器認証番号:225AGBZX00008000

## セラカルLC 1g 1本入

内容:セラカルLC (1g) 1本  
シリンジチップ(ブラック 22G) 15個

歯科医院様参考価格 **¥5,900**

## セラカルLC 1g 4本入

内容:セラカルLC (1g) 4本  
シリンジチップ(ブラック 22G) 50個

歯科医院様参考価格 **¥21,000**  
1本あたり**¥5,250**

## デュアルキュア型MTA系レジンセメント セラセム



歯科接着用レジンセメント 医療機器認証番号:229AGBZX00048000

## セラセム 8g 1本入

内容:セラセム(8g) 1本  
デュアルシリンジミキシングチップ  
ミックス用、口腔内用、根管用 各15個

歯科医院様参考価格 **¥12,000**

## 1ボトル1ステップユニバーサルシステム オールボンドユニバーサル



内容:オールボンドユニバーサル(6mL) 1本

歯科医院様参考価格 **¥12,500**

歯科用象牙質接着材 医療機器認証番号:225AGBZX00057000

## 35%リン酸 高粘度エッチング材 セレクトHVエッチ



内容:セレクトHVエッチシリンジ(5g) 1本  
シリンジチップ(ダークブルー22G) 15個

歯科医院様参考価格 **¥2,500**

歯科用エッチング材 医療機器認証番号:225AGBZX00067000

本紙に掲載されている価格は2021年6月のもの(税抜)です。形態・仕様は予告なく変更することがあります。

製品の特徴、ご使用方法などに関するお問い合わせは  
お客様窓口フリーダイヤル

➡ TEL.0120-33-8020 FAX.0120-66-8020

# MORIMURA

株式会社 **モリムラ**

〒110-0005 東京都台東区上野3-17-10

TEL 03-5808-9350 FAX 03-5808-9351

http://www.morimura-jpn.co.jp

●製品に関するご用命は